



園児も楽しみな「祖父母参観」を実施！

～大好きなおじいちゃん・おばあちゃんの前で、楽しく活動することができました～

5月26日(土)に、「祖父母参観」を行いました。園児たちは、8時40分ごろからおじいちゃん・おばあちゃんと一緒に登園しました。いつもとは違い、ちょっとはにかんだ様子の子もいれば、本当に嬉しそうで元気いっぱいの子もいます。

9時になり、いよいよ祖父母参観の始まりです。いつものように集合を促す音楽がなると、園庭に園児たちは「トントン前」をしながらクラスごとに並びます。整列すると、園長のあいさつがありました。そしていつものように「朝のあいさつ」と「5つのやくそく」の復唱の後、「キッズ体操」を行いました。おじいちゃんやおばあちゃんが見守る中、いつものようにしっかりと体操をすることができました。「キッズ体操」の後は、各組に分かれての保育活動です。

年長組は園庭で組ごとに「園児対おじいちゃんおばあちゃん組」に分かれて、「へびおに」をしました。くねくねと曲がって蛇行した線の上でジャンケンをして勝った方が前に進めます。次に、「おみこし競争」をしました。おじいちゃんやおばあちゃんと2本の新聞紙で作った棒を持ち、ボールを乗せて運ぶゲームです。声を掛け合って、ボールが落ちないように上手にバランスをとっていました。

年中組は、遊戯室で各組に分かれておじいちゃん・おばあちゃんとふれ合いました。一緒にリトミック（音楽やせりふに合わせ、自分の動きを作る表現活動）をしたり、肩たたきなどのふれ合い体操をしたりしました。おじいちゃん・おばあちゃんの園児に負けない若々しい動きに感動しました。

年少組も各組に分かれ、園庭で「フラフープの中におじいちゃんやおばあちゃん入り、先生の持つタンバリンをたたいて戻る」リレーや、おじいちゃん・おばあちゃんに抱っこされて行く「玉入れ」などを行いました。玉入れは大接戦となり、大いに盛り上がりました。使った玉入れの玉も、自分たちでしっかりと片付けることができました。

各学年とも園庭や遊戯室での活動の後は、部屋に入って「歌や手遊び歌」を披露したり、音楽に合わせて一緒に肩たたきをしたりしました。最後に、自分たちが描いた似顔絵と園からのおみやげを園児たちがお礼の言葉とともにおじいちゃん・おばあちゃんに手渡しました。中には感激のあまり涙ぐんでいたおじいちゃんやおばあちゃんもいました。愛情の深さを感じました。

【写真】・・・(一番上)年長組のドンジャンケンポン。超強いおばあちゃんも！

(2番目)新聞棒を使った「おみこし競争」。アウンの呼吸です。(3番目)年中組、リトミックの一場面。体を使ったふれ合いで、さらに交流を深めました。(4番目)肩たたきの後に、くすぐりが！「キャー、くすぐったい」と、子どもの声が。(5番目)年少組の玉入れが終わり、進んで玉を片付けている様子。普段も、遊びの終わりを知らせるチャイムが鳴ると、おもちゃなどの遊び道具を片付けます。(一番下)一生懸命に描いた似顔絵を園児たちが手渡すと、ウルときたおじいちゃんやおばあちゃんが！

